

事業計画書

①団体名	児島商工会議所										
②事業名	歴史と産業で紡ぐ「ものづくり」×「産業観光」の推進										
③テーマ区分	番号：4										
④補助回数	*同一事業における補助回数(年数)について、いずれかにチェック <input checked="" type="checkbox"/> 1回目 <input type="checkbox"/> 2回目 (経過措置)										
⑤現状及び課題	<p>児島地区内において新型コロナウイルス感染症の影響で観光客は他地域と同様に激減していた。徐々に観光客が戻りつつある現状のタイミングで観光客にしっかりと魅力を発信できるようにしていく必要がある。今後の課題として</p> <p>①インバウンド対応の情報発信が手薄 ②ものづくり産業の推進による担い手の発掘がある。</p>										
⑥事業目的	<p>高梁川流域でつながる北前船やたたら製鉄の土砂で陸続きになった歴史を紐解き、備中地域に根付いた備中綿からつながる繊維産業、またものづくり産業を観光資源として発信していくことで産業振興や新しい担い手の発掘につなげる。</p>										
⑦事業内容	<p>*備中県民局補助対象事業について、位置づけ(狙い)、概要、受益者(対象者)、実施地域、実施方法などを記載すること</p> <p>・ものづくり産業を発信するためリーフレット作成・配布 備中地域のものづくりの紹介と産業観光や児島地域の紹介を行うリーフレットを製作、インバウンドに対応していることで駅や観光施設などで配布。</p> <p>掲載事業者：児島地域を中心とした「ものづくり」事業者 配布地域：備中地域全域 内容：備中地域の歴史的背景からものづくりの紹介を行うパンフレットの制作を行う。</p>										
	<p>*天災地変、感染症等で事業が実施できない場合の対応 事業の延期または中止。</p>										
⑧事業の条件及びアピールポイント	<p>先進性、先駆性、独創性 歴史的背景から地域特性や産業を知ることができる貴重な発信になる。</p>										
	<p>備中地域への波及効果 高梁川流域で結ばれた地域の産業についてのPRによりそれぞれの地域の発信力向上につながる。</p>										
	<p>その他、団体の持つ専門性やノウハウ等 各観光事業者との連携、相談のしやすい環境にある。</p>										
⑨今年度の事業による直接の結果(アウトプット)及びその評価指標・評価方法	<p>・ものづくり産業の発信を行うリーフレットの掲載についての目標は以下の通り。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>目 標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掲載事業所・観光施設</td> <td>50箇所</td> </tr> <tr> <td>インバウンド関連事業者への配布</td> <td>20社</td> </tr> </tbody> </table>		内 容	目 標	掲載事業所・観光施設	50箇所	インバウンド関連事業者への配布	20社			
	内 容	目 標									
掲載事業所・観光施設	50箇所										
インバウンド関連事業者への配布	20社										
※事業が複数の場合は、事業ご	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>評価方法</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掲載事業者数</td> <td>計画に対する割合</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>配布依頼事業者数</td> <td>計画に対する割合</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>		評価指標	評価方法	目標	掲載事業者数	計画に対する割合	100%	配布依頼事業者数	計画に対する割合	100%
評価指標	評価方法	目標									
掲載事業者数	計画に対する割合	100%									
配布依頼事業者数	計画に対する割合	100%									

とに分けて記載			
<p>⑩今年度に期待される成果・効果（短期アトカム）及びその評価指標・評価方法</p> <p>※事業が複数の場合は、事業ごとに分けて記</p>	事業参加者		
	①インバウンド観光客の来訪が見込まれる。		
	評価指標	評価方法	目標
	掲載事業者へのアンケート	インバウンド客が増えたかどうかの回答	増えたの回答事業者が80%以上
	事業実施団体		
①インバウンド対応の対策を学ぶこと、また事業者がインバウンド対応での困った点など調査を行うことで課題を洗い出し、適応な支援策を紹介する。			
評価指標	評価方法	目標	
掲載事業者へのアンケート	インバウンド対応の上での自社の課題について回答	課題抽出3～5件それに対応して支援の提示3～5件	
備中地域			
制作物を見ていただいた観光客が備中地域のものづくりの歴史が学ぶことができる			
評価指標	評価方法	目標	
リーフレット閲覧者へのアンケート	備中地域についてよくわかったかの調査	よくわかったと回答が80%	
評価指標	評価方法	目標	
<p>⑪将来的に期待される成果・効果（中・長期アトカム）</p> <p>※事業が複数の場合は、事業ごとに分けて記載</p>	事業参加者		
インバウンド対応の経験が増加し受入人数の増加などが見込まれる。			
事業実施団体			
観光事業者へのインバウンド対応への支援策の引き出しが増加する。			
備中地域			
制作物を見ていただいた観光客が備中地域のものづくりへの関心が高まり、地域内への周遊意欲の向上が見込まれる。			
②流域に紐づいたものづくり産業について知っていただける。			
<p>⑫事業継続化に向けた取組及び事業展開の予定（資金確保の見通し等）</p>	資金については県・市などの支援策を活用して進めていく。会議所観光施策の予算を使用することで継続的に事業を進めていく。		

<記入上の注意事項>

- 1 各項目は、簡潔かつ明瞭に記入してください。
- 2 「④補助回数」欄の2回目は、経過措置規定を適用した上で、令和5年度事業に採択された事業を令和6年度以降も継続実施している場合のみ選択ができます。
- 3 「⑤現状及び課題」欄は、事業実施の要因となる地域課題や問題点、社会的背景等について記入してください。なお、根拠となる統計データや当事者の声などがあれば、それも示してください。
- 4 「⑥事業目的」欄は、事業を通じて実現したいこと、目指す将来的な姿（社会、経済、生活、環境等）について、「⑤現状及び課題」、受益者（対象者）等を踏まえて記入してください。
- 5 「⑦事業内容」欄は、課題解決や「⑥事業目的」における位置づけ（狙い）とともに、概要、受益

日 程 計 画 表

年月	事業内容	場所	規模等
令和 6年6 月	リーフレットの掲載内容の検討・デザイン会社の選定	商工会議所会議室	
令和 6年8 月	掲載内容の決定 印刷会社の選定		1,000部+ データ支給
令和 6年 11月	リーフレット完成・各施設・旅行事業者へ配布 配布後、観光客へのアンケートを行う。		
令和 7年2 月	掲載事業者へのアンケート		

<記入上の注意事項>

- 1 事業実施年度の年間スケジュール案を記入してください。
- 2 「場所」欄は、想定される実施場所を記入してください（例：〇〇市文化センター、△△市内）。不明な場合、特定できない場合等は未記入で構いません。
- 3 「規模等」欄は、参加予定人数、印刷部数等数量的に想定される量を記入してください。不明な場合は未記入で構いません。